

あなたの周りの危険な場所を、確認してみませんか？

擁壁セルフチェック（Web） | 国土交通省の「我が家の擁壁チェックシート（案）」
「ブロック壁のリスクチェック」等をデジタル化

素人でも「リスクの目星」がつく。
判定で終わらず、次の行動まで出す。

経年で擁壁は劣化します。

また、**雨・地震・台風・火山噴火**でも同様のことが指摘できます。

本ツールは、住民が“最初の気づき”を得て、自治体・専門家へ相談する入口になります。

1

国土省の確認プランをプログラム化

質問に答えるだけで、危険度（warn/ng）を概略判定。

2

AIを活用し、判断で終わらせない：行動を自動提示

立入制限・雨天時注意・記録方法・相談準備を優先度付きで表示。

3

履歴とPDFで“説明が通る”

同じ構図の写真・スケール・雨前後比較など、相談に必要な情報を整理。

将来拡張：Risk = 発生可能性（Likelihood）× 影響度（Consequence）を
取り込んだAI機能と知見者連携

発生可能性（Likelihood）

排水不良・湧水
背面地盤の兆候
クラック/変位の進行
施工・補修履歴

影響度（Consequence）

通学路・交通量
大型車通行
民家/学校/施設
落下高・迂回困難度

点検・写真・計測データの蓄積で、予防保全と優先順位付けを支援（構想）。

まずは無料でセルフチェック（所要 3～5分）
QRコードからアクセス

